

タイトル『君の臍臓を食べたい』

著者：すみのよる

出版社：

目立たないはきがある日自分とは正反対のさくらが病気になっていることを知る。そのことをきっかけに関わりの無かった2人が仲良くなっていく。そしてある日遊ぶ約束をしていた2人だ。だが待ち合わせの場所にさくらが現れることはなかった。その理由を知るときあたり前の大切さを知ることになる。命の大切さを学ぶことができる本。

投稿日 H29年 6月 30日

ペンネーム

ココナッツ

年齢

12